

2016年度第6回 学生マイクロ波回路設計試作コンテスト選奨規定

2016年7月15日 学生コンテスト実行委員会

「学生マイクロ波回路設計試作コンテスト」はマイクロ波研究専門委員会が主催する学生参加のイベントです。本企画はマイクロ波工学分野に関わる電子情報通信学会学生会員の増強に寄与し、産学連携を強化・促進するものです。選奨を伴う企画であるので、以下の通り選奨規定を定めます。

○審査の対象

原則として、代表者を電子情報通信学会員にもつ大学等研究室に所属する学生とする。

○審査の方法

マイクロ波研究専門委員会委員から審査委員を募り、審査委員会を組織する。各審査委員は、別途定める審査項目について参加者全員の出品物に対する審査を行う。ただし、審査委員と所属機関を同じくする参加者に対しては、審査を行わない。

○賞の選定

審査委員会は全審査委員の審査結果に基づき、別途定める方法により評価点を算出する。各賞は下記基準により候補者を選定し、審査委員長の決により受賞者を決定する。

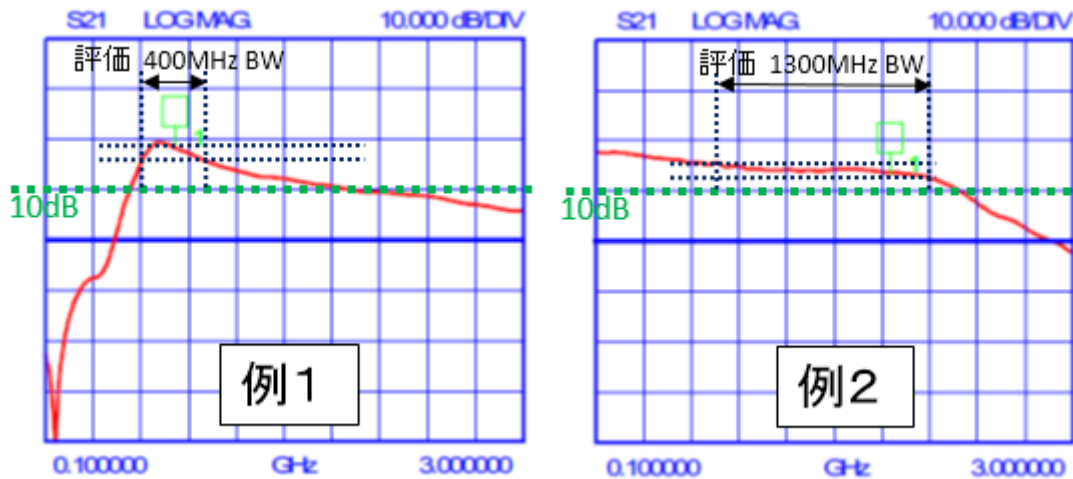
	評価指標(1)	評価指標(2)
最優秀賞	1位	1位
優秀賞	2位	2位
特別賞	若干名	

評価指標(1)：10dB以上の連続した小信号利得が得られる周波数帯において
利得偏差3dB以下を満たす周波数帯域幅の絶対値

評価指標(2)：10dB以上の連続した小信号利得が得られる周波数帯において
利得偏差3dB以下を満たす周波数帯域幅の比帯域

$$\text{周波数比帯域} = (FH - FL) / ((FH + FL) / 2)$$

ただし、FL=100MHz以上(周波数帯域の低域端), FH=8000MHz以下(周波数帯域の高域端)



- ・最優秀賞は、それぞれの評価指標で最も広い帯域幅／比帯域を実現した増幅器に与える。
- ・優秀賞は、それぞれの評価指標で2番目に最も広い帯域幅／比帯域を実現した増幅器に与える。
- ・(1)、(2)の最優秀賞、優秀賞が重複する場合は(1)の評価指標での受賞を優先する（重複受賞とはしない）。その場合、(2)の3番目（および4番目）を繰上げとする。
- ・表彰されるものと次点のものとの測定値差が下記以下であり、かつ使用した測定器が異なる場合は、同一の測定器で再測定を行う。（帯域幅の絶対値：0.5GHz以下、比帯域：5%以下）
- ・特別賞 評価指標(1), (2)によらず審査委員がユニーク性を評価するものに与える

- ※入賞した作品には賞状と賞金を授与します。
- ※仕様を満足した作品には合格証を授与します。
- ※特別賞は仕様を満足しない作品も対象とします。
- ※特別賞は他の賞と重複受賞することはありません。

○賞の贈呈

各賞受賞者にはマイクロ波研究専門委員会委員長名の賞状を授与する。
また副賞として、最優秀賞には 20,000 円、優秀賞、特別賞には 15,000 円(非課税)を授与する。

以 上